

国際ロータリー 第2570地区 第2グループ

志木ロータリークラブ



2019-20年度 国際ロータリー 会長 マーク・ダニエル・マローニー 「ロータリーは世界をつなぐ」
 2019-20年度 第2570地区 ガバナー 鈴木秀憲 「つなげる:未来へつなぐ」「変化:変える(基本に戻る)」
 2019-20年度 志木ロータリークラブ 会長 上原実 「誰がために」

第2305回 例会

2019-12-5

- ◎司会 清水 和之 副会長
- ◎点鐘 上原 実 会長
- ◎ソング 君が代・奉仕の理想
- ◎ソングリーダー 宮田 泰彦 会員
- ◎四つのテスト 宮田 泰彦 会員
- ◎ゲスト 喜多 春月 様(卓話者)
 マティス・ヴァンペヴェナージェ君
 (青少年交換学生)



ソングリーダー・四つのテスト 宮田泰彦会員

「幹事報告」

幹事 三上隆俊



「会長挨拶」

会長 上原 実

みなさま、こんにちは。

師走に入って、何かと用事が増えてきたような気がします。例会も年内あと2回となりました。会員皆様方には何かと気ぜわしいとは思いますが、体調管理に気をつけ、仕事管理もこなしながら、一年を振り返り良き年であったと喜びあえることを望んでいます。

年忘れ例会には多数の皆様の参加お待ちしております。

1. RI 日本事務局より 12月のロータリーレポート受信

1ドル=108円 (参考11月=108円)

2. 地区事務所より 2件受信

①RLI 担当よりロータリー・リーダーシップ研究会 PartⅢの案内

日時: 2020年1月19日(日) 受付9:00

場所: 国立女性教育会館 (ヌメック)

電話 0493-62-6661

②『ロータリーの友』今月の見どころの配信について

3. 志木市川と街をきれいにする運動推進協議会より「川・街エクスプレス」受信

4. 比国育英会バギオ基金より 2018 年度事業報告書の送付と基金への寄付の願い受信

「マティス君へお小遣い授与」会長 上原 実

「マティス君あいさつ」



皆さんこんにちは。

今日は病気はありません！

今まで、すべては大丈夫です！

学校も、自由時間も。

明日から、期末試験が始まる、それは楽しくない…でも頑張ります。

天気について、今はあんまり寒くないなぜなら今フランスで、毎日5度。

今まで、問題はない、多分漢字だけ。

今年が一番好の年、実は、フランスに帰りたくない。
(※原文のママ)



目黒律子さんに代り、これから例会をお手伝い下さる
佐藤美佐子さん

「今月の誕生日祝」親睦活動委員会 末富啓道



今月の会員誕生日のお祝いをいたします。

10日 高野邦夫会員 17日 武藤典夫会員

25日 林 康雄会員 25日 三上隆俊会員

「卓話」

「MOMAS へようこそ」

—埼玉県立近代美術館：概要案内—

埼玉県立近代美術館

教育・広報担当 喜多春月様



皆さま、こんにちは。私は埼玉県立近代美術館、教育・広報担当の喜多と申します。

当館は今から 37 年前、1982 年 11 月 3 日に、県民の皆さまのご要望により北浦和公園内に開館しました。JR 京浜東北線北浦和駅から徒歩 3 分と大変立地が良く、毎年多くのお客様にご利用いただいています。

当館の設計は、近代建築の巨匠・黒川紀章によるものです。「利休ねずみ」と呼ばれる外壁の色や、エントランス前の開放的な空間な

出席は会員の義務です。メイクアップを忘れずに！

第2グループ各RC 例会日・会場一覧(順不同)

■朝霞RC (火) 12:30～ 埼玉りそな銀行朝霞支店

■朝霞キャロットRC (月) 19:00～ シティ・イン北朝霞 3階ホール

ど、公園の緑と美術館との外観を調和させる工夫を随所に見ることができます。

さて、今日の話は3つです。最初に当館の社会的役割を簡単にご紹介します。次に、当館の収蔵作品を数点取り上げます。最後に、当館で開催中、そして開催予定の展覧会のご紹介をして、卓話を終了したいと思います。

まず、当館は「世界の今を生きる全ての人のために存在する」とし、以下の戦略目標を掲げています。

1. 美術と出会い、新たな考え方や価値を発見するための体験を提供します。
2. 人々が集い、参加し、交流するための基地となります。
3. 未来を創る子どもたちの感性と想像力を育みます。
4. 地域や県民とともに進化する美術館を目指します。

これらの目標を達成するために、当館では未来に残すべき美術作品を収集、保存し、それらを研究した成果をもとに展覧会を開催しています。また、毎週土曜日に子供向けワークショップを開催するなど、普及事業も積極的に行っています。

埼玉県立である当館は、埼玉にゆかりのある作家の作品を中心に収集活動を行っています。また埼玉の作家に影響を与えたであろう、近代以降の世界の名品も数多く収蔵しています。

例えば、志木でもその作品が見られる関根伸夫は、当館の収蔵作家の一人です。彼はさいたま市出身で、分類としては「もの派」の作家にあたります。当館では、今年秋に彼を中心とした企画展を行いました。

西洋近代の名品としては、ポール・シニャックの《アニエールの河岸》を挙げるができます。彼は新印象派の理論を構築した画

家の一人です。新印象派は、間接的ではありますが、越谷市出身の画家・斉藤豊作にも影響を与えたとされています。

当館では、グッドデザインの椅子も数多く収集しています。ご来館の際には、ぜひ、お気に入りの椅子を見つけてみてください。

当館では、収蔵作品を展示するコレクション展を年に4回、他館から作品を借りて開催する企画展を年に5回開催しています。

現在、コレクション展ではジャポニズムに関する展示等を行っています。また企画展では、戦後のアメリカの現代美術を特集しています。

2月1日からは、熊谷市出身の画家、森田恒友の展覧会がスタートします。また、2月8日からは、当館自慢のボランティア考案の展示を開催予定です。気になる展覧会がございましたら、ぜひ遊びにいらしてください。心よりお待ち申し上げます。

例会は変更になる場合があります。ご確認下さい

■新座RC (木) 12:30～ ベルセゾン ■和光RC (月) 12:30～ 郵便事業(株)和光支店3F
 ■新座こぶしRC (水) 12:30～ ベルセゾン ■富士見RC (金) 12:30～ 島田ビル1F

●出席報告 出席向上 委員 醍醐治江

会員数48名 出席義務者40名 免除者8名

本日出席	本日欠席	本日出席率
40名	4名	90.91%

前々回 MU	前々回修正出席率	平均出席率
(6名中2名)	90.69%	94.88%